



松原市議会議員
まつばら未来会派

ささと ゆうじ

活動報告

2015年夏号

篠本 雄嗣 プロフィール

- 昭和46年7月16日生まれ
- 大阪府立生野高等学校卒業
- 広島大学経済学部卒業
- 松原市役所奉職
- 自由民主党大阪府連 青年局次長
- 趣味：スキー、旅行、バドミントン
- モットー：誠心誠意



議会報告

平成27年第1回定例会代表質問 (関連質問)【広報まつばら5月号掲載】

●「平成27年度予算について」

現在、地方を取り巻く財政状況は依然厳しく、社会保障関係経費が増大により、財政運営を圧迫している。持続可能な財政運営には自主財源の確保の為に一層の努力が必要である。

「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、今後策定予定の地方版総合戦略によって、企業誘致などによる、雇用の創出が、「ひと」のながれをうみ、地域の活性化につながるよう、今後さらに本市の魅力や特色を活かし、活力あるまちづくりに積極的に取り組んで貰いたい。

平成27年第2回定例会個人質問【広報まつばら8月号掲載】

●地産地消の推進について

地元で収穫したものを地元で消費することは、新鮮な為栄養価が高く、生産者の顔も分かるので安心。地域のことを学ぶきっかけにもなることなので、学校給食では積極的に取り入れるような仕組みにし、学校現場では児童や保護者にも十分意義が伝わるよう取り組むとともに、農業体験も活用しながら心も身体もたくましく育つように、是非「生きる力」を養って貰いたい。

●空き家対策について

本年5月末に「空き家対策特別措置法」が全面施行された。現在約1700軒あるとされている市内の空き家のうち、特定空き家として指定されるものの軒数は未定だが、近隣住民の不安解消に至るまでに時間をかなり要する案件も出てくると思われる。それには庁内の関係課、町会など地元住民との連携などを強化し、安心安全なまちづくりを提唱している本市としては、是非とも積極的に取り組んで貰いたい。

視察報告

福祉文教委員会視察(平成27年5月19日・20日)

【視察先及び視察内容】富山県射水市「協働のまちづくり」

射水市においては、平成19年度をまちづくり元年として、市民協働を推進。行政サービスを平準化する一方で、各地域で抱える課題を市民や地域自らが考え、解決するための方策である地域型市民協働事業は、各種団体が加盟する27の地域振興会が、これまで行政が担ってきた役割を受け継いでいる。このようなやり方は、地域振興会がそれぞれの地域の実情を熟知しているなどの理由から機能的・効果的と感じる。本市としても継続した市民参加のもと、次世代につながる取り組みが必要と考える。

【視察先及び視察内容】

富山県富山市「PFI事業」

富山市においては中心部にある市内数か所の小学校を統廃合して、PFI方式による学校施設等の建設維持管理を実施。コンパクトシティも念頭に入れつつ、北陸新幹線開通による転入者を見込む。PFI方式の採用は総合計画との関連性から実施。



中学校給食調理委託会社 「松ちゃん給食」視察 (平成27年7月3日)

【視察内容】

まず、市役所内で試食があり、中学校同様の配膳形式の温かい給食をとっても美味しく頂きました。試食後、八尾市久宝寺にある「松ちゃん給食」を訪問し、安全管理に対する社長の熱い思いをお聞きするとともに、従業員の方々の働く姿勢を拝見し、中学生の食育を担う上において、しっかりと安全管理が施され、安全で美味しい給食の提供がされていることを確認しました。

また、去る1月23日にはもう1社の「サンエッセン(堺市美原区)」を視察。業務フロアの色を清潔度合いによって色分けをし、仕事の流れの動線をしっかり確保するなど、当該業者も安全管理を徹底されていました。



※PFI事業とは
公共サービスの提供に際して公共施設が必要な場合に、従来のように公共が直接施設を整備せずに民間資金を利用して民間に施設整備と公共サービスの提供をゆだねる手法。



地域力・創造力・組織力の強化をめざします！ 3つの力を強化して、次世代に誇れるまつばらに！

安心して暮らせるまちづくり ～地域力の強化～

- 農地を最大限に活用した3世代が交流できるコミュニティを創設する
- 安心して子育てが行える環境を整備する
- 希薄になりつつある人とのつながりを見直し、いざというときに助け合える地域ネットワークを構築する

ワクワクして暮らせるまちづくり ～創造力の強化～

- 松原の魅力を再発見できるように、各地域のもつポテンシャルを掘り起こす
- 「大阪のへそ」であり、南河内の玄関口としての松原市の立地条件をフルに活かした「まち」を創造する



未来を見据えたまちづくり ～組織力の強化～

- 元希者(高齢者)の良き知恵を後世に伝え、新しい発想を取り入れた「次世代」を築く
- 市民一人ひとりの質を高め、「個人」から「組織」を意識した体制を強化するとともに、人財(材)不足から生じる閉塞感を打破し、生きがいとやりがいを持てる社会を実現する



活動報告(地域力の強化)

お米づくり

大学卒業後から始めた稲作。もう今年で20年目を迎え、家族や親せき、知人友人に協力してもらい頑張っています。

また、妻とともに始めた小さな子ども達の田植えや稲刈り体験。今まで15年近く、たくさん子ども達が体験しました。

食べ物の有難みを感じ、土と触れることで五感の発達や情緒の安定につながることを期待しつつ、これまでから続けています。

今年は近隣から5つの保育園から250人余りの園児が訪れ、田植えというよりは泥遊びに近かったかもしれませんが(笑)、思う存分楽しんで、眩しいくらいの笑顔を見せてくれました。秋には美味しいお米がたくさん実りますように！



どろんこ運動会

梅雨空の合間を縫い、無事に開催できた「どろんこ運動会」。青い鳥学園とみつばち保育園の4・5歳児や先生方で約90名、阪南大学の大学生、地域の方も含め約100名の参加を頂き、とても活気があり賑やかでした(#^^#)

最初は戸惑いながらの子ども達も、いったん汚れると徐々に大胆になっていき、テンションの高い学生さんにも盛り上げて頂いたことで、終わる頃には皆泥まみれ。私も思わず童心に帰って、子ども達と入り混じって楽しみました。

地主さんや近隣の方のご理解もあり、お陰様で怪我や事故もなく終わることが出来ました。色々ご迷惑をおかけしましたが、子ども達の健やかな成長の為とご容赦頂けたら幸いです。本当にありがとうございました。



市政に対するご要望、ご相談がございましたらお気軽にご連絡ください。

また、後援会活動などでご支援いただける方を随時募っております。

皆様方のお役に立てる議員にお育てくださいますよう、どうぞ宜しくお願い致します。



ささとゆうじ後援会事務所

〒580-0033 大阪府松原市天美南4-10-3

TEL/FAX: **072-283-1414**

携帯電話: **090-1445-1086**

E-mail: **y.sasamoto@pink.zaq.jp**